



会報

WEEKLY REPORT

2024-25 R.I.会長

ステファニー A. アーチック

第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長/村上道隆

副会長/石割昭浩

幹事/中島慎也

[四つのテスト]1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3146回 例会報告

2024.12.27

●例会日/金曜日 (12:30~13:30)
●例会場/ホテル日航ノースランド帯広
●事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F
TEL 0155-25-7347

- 点鐘 石割 昭浩 副会長
- 開会宣言 曾我 浩昌 SAA
- ロータリーソング (それでこそロータリー)
- ゲスト紹介
帯広大谷高等学校
教諭 金沢 潤吉 様
伊藤陽葉里 様、北橋 柚貴 様、
根本 來玖 様、石井 もも 様、
安江こころ 様

- 会食
- 会長挨拶 石割 昭浩 副会長



皆様こんにちは、本日、村上会長体調不良のためお休みですので、代わりに私がご挨拶させていただきますのでよろしくお願ひします。今年も残すところあと5日になりました。今年度の会長方針にありました新入会員増強ですが、残念ながら未だ目標に達成しておりませんので、2025年は是非皆様のお力をお貸しいただきたいと思ひます。お時間があるので少しお話をさせていただきます。

先日、RCに関する高崎ロータリーの田中久夫パストガバナー様の本を読ませていただき感銘したお話を少しさせていただきたいと思ひます。ロータリークラブができて間もない頃、アメリカのとある新聞記者がロータリークラブの創設者ポール・ハリスに取材をした時「最近、町に変な団体が出来た。彼らの組織した団体は奇妙なことに会員はその団体から得る事が無いばかりか、善を行うという特権を手にするために会費まで払うのである。」まさに、ここにこそロータリーの真骨頂がある。費用対効果考えると割に合わないことだ、無駄遣いだ、偽善だ、金持ちの道楽と思われる人もいるかもしれないが、それでもロータリーを愛して死ぬまで会員を続ける人が大勢いる。一体ロータリーの何に惹きつけられるのだろうか？ロータリーの魅力について、それはロータリーによって「人生の目的」を知ることができたからだ。「人生の目的」すなわち「人が生きる意味」とは何か？これまで多くの先覚者たちがそれを解いてきた。新渡戸稲造といったクリスチャンが言う人生の目的は「品格の完成」に有るといふ。また、仏教の真言宗の教えは「心を磨くこと」だといふ。

経営の神様と称される稲森和夫氏は、その著書の中

で人生の目的とは「心を磨き、魂を高めること」であり「それは生きる目的・人生の意義そのものだ」と言い切る。ロータリーでは自分磨きの旅を経験することができる。そこにロータリーの魅力があるのではないかと思う。

アメリカのある家庭では、息子がロータリーに入ったことを喜び、日本で言うお赤飯を炊いて喜ぶ特別なお祝いをするということを聞いたことがあると言ひます。息子が社会に認められて一人前になったお祝いということだそうです。また、ロータリアンの弁護士は何時も弁護士とロータリーの二つのバッジを付けているが、「どちらのバッジが大切か判るかい？」と聞かれたことがあり当然弁護士バッジですとねと言うと、弁護士バッジは自分自身の努力次第でつけることができるが、ロータリーバッジは、誰かの推薦と皆の承認があつて初めてつけることができるのだよ、だからロータリーバッジは立派な社会人である事を証明してくれる大切な証明書なのだよと言ひ切り、また内科医の先生は「街中には多くの内科医がいるから心配ないが、このクラブには医師は私だけだ、クラブにとって僕は必要な存在だと思うから、こうした例会には参加するのだよ。」この話を聞いた時に僕は胸にこみ上げるものを感じた。それ以来、ロータリーバッジは常につけることにしている。ロータリアンはロータリーをただ知る、勉強する知識を持つ、だけでなく、ロータリーを好きになり、さらにはロータリーを楽しむまで至つてこそ本物でなれる。知識を得る努力は必要だが、大切なのはロータリアンとしてのスピリッツを保持することだ。「ロータリー精神」とは何か？「私たちは社会において善良でなければならない」ということに尽きる。「自分の有利に振る舞わない、他人を大切にす」ただそれだけだ。それをロータリーでは「超我的奉仕」と呼称しているのではないかと思う。

何だか、ゴルフの精神にも似ているような気がする。三世紀に生まれたゴルフのルールは、当時たった二つしか無かつた。それは「あるがままを受け入れる」という公平観と「自分を有利に振る舞わない」という公正観だ。まさに紳士のスポーツと言われるところがそこにあると思ひます。

今回ご紹介していただきました本の内容から、私自身もロータリーをもっと好きになろうと思ひました。皆様はどう感じましたか。これからは帯広北ロータリ



ークラブ発展のために皆様と共に頑張っていきたいと思います。以上持ちまして会長代理の挨拶に代えさせていただきます。ご清聴ありがとうございます。

■会務報告 中島 慎也 幹事

皆さんこんにちは、会務報告をいたします。帯広北ロータリークラブ関係分のみのご報告といたします。帯広北ロータリークラブ令和7年1月3日の例会は休会といたします。帯広北ロータリークラブ新年交例会開催のご案内、令和7年1月10日午後6時30分より、場所はホテル日航ノースランドです。会費1,000円をいただくことにしておりますのでよろしくお願いいたします。あと、本日休んでいる村上会長から「体調不良で今日はお休みをいただいて申し訳ありません、皆さん良いお年をお迎えください。」という言付けを預かっております。以上です。

■委員会報告 阿部 直之 職業奉仕委員長

皆さんこんにちは、職業奉仕の阿部です。年明け1月17日金曜日ですけれども職業奉仕で移動例会を行います。案内文を早々に事務局から皆様に、FAXを送ります。相手方の都合もありますのでなるべく早めに出欠のFAXを事務局に送って下さい。入り口のホワイトボードにも貼っていますが工場見学等もありますので埃アレルギーとかがある方はマスクを着用した方が良いかと思えます。よろしくお願いいたします。

■ニコニコボックスの発表 石割 昭浩 副会長

及川 悟 会員	松岡 真勝 会員
深井 弘美 会員	石岡 幸雄 会員
石割 昭浩 会員	南出 雅樹 会員
曾我 浩昌 会員	中島 慎也 会員
林 学 会員	山本 淳 会員
伊藤 隆志 会員	西野 秀司 会員
荒木 樹 会員	一宮 綾子 会員
矢戸 雅英 会員	神田 京介 会員
工藤 貴樹 会員	関口 亘 会員
斉藤 政樹 会員	島山 美和 会員
松本 健春 会員	工藤 一則 会員
細川 吉博 会員	

■プログラム 青少年プログラム委員会委員会

皆さんこんにちは青少年プログラム委員長の松岡です。本日は帯広大谷高校のインターアクトクラブの7月に行われた関東交流会の報告を行います。なおインターアクトクラブは細川ポストガバナーがガバナー時代に稚内の高校のインターアクトクラブの活動を見て帯広にも作れないかということで始まったと聞いております。



帯広大谷高等学校
伊藤陽葉里 様、
北橋 柚貴 様、
根本 来玖 様、
石井 もも 様、
安江こころ 様

これから帯広大谷高校のインターアクトクラブ2024年関東遠征の報告を行います。ここではジャイカ地球ひろばさんに到着して関東第一高等学校の皆さんと同大クラブの皆さんを待機している場面です。右の写真

に見えるようにSDGsに関する資料がたくさんありました。

次に講師の松田さんに本日の流れや施設の内容について確認させていただきました。次にここでは講師の松田さんに左側の写真に見えるように画面のようなものがありまして、そこに様々なSDGsの情報などがあり、特に今回では水に関することに関して教えていただきました。全人口が約78億人いることに対して約36億人の人たちが水不足になっていることを教えていただきました。

次に、ここでは左側の写真に見えるように様々なSDGsのファイルがあるのですが、この装置に各国のパネルを当てはめると色が分けられているのですけれども、緑色などがSDGsの達成度の良し悪しが判ります。特に日本では教育に関することやインフラストラクチャーの充実などが良かった、達成度が凄くよかったというのが分かりました。

次に民族衣装、各国の民族衣装を着用する体験を行いました。タジキスタンや、カザフスタン、ウズベキスタンなどの民族衣装を着て日本の和服とかとの違いを感じました。

次にアフリカの学校の再現をしているブースがありまして、机の上の下敷きのようなものがあるのですが、そこに瓶の蓋みたいのがあって、アフリカの学校ってその鉛筆とかそういうのが不足しているのを、瓶の蓋で算数の計算などを行っているということを教えていただきました。

こちらは先ほど作成した物語を発表している様子です。関東第一高等学校の方々もいらっしやりとても良い刺激を受けることができました。また、こちらは関東第一高等学校の皆さんとの集合写真になります。この合同活動研修を通して、改めてSDGsは各国で意識されるべき課題だと思いました。こちらの写真では研修メンバーの感想と自主研修の様子を表示しています。

今回の東京研修では参加生徒にそれぞれの役割が当てられて、その中でもガイド役になった人は事前に宿泊先から駅への行き方などを調べてみんなを誘導しました。

次に国際ロータリー第2780地区インターアクトクラブ合同活動を発表します。湘南学園さんにアイスブレイクゲームを行いました。3番のマジョリティーゲームでは北海道にまつわるクイズを出題しました。今回の合同活動では湘南学園9名、帯広大谷12名、合計21名で交流会を行いました。大谷高校の学校紹介では、大谷高校で行っている貧困対策のフードドライブについて説明を行いました。湘南学園さんの食堂にて休日にもかかわらず冷やし肉うどんを提供してもらいました。交流会後は江ノ島駅仲見世通りなど観光しました。仲見世通りにある老舗のめおと饅頭さんにて休憩をさせていただきました。

仲見世通りを出た後に湘南学園の皆さんと江ノ島神社を参拝しました。ここでは、おみくじを引いたり、周辺を散策したりしました。神社から見える海は凄く綺麗でした。

湘南学園の皆さんとの交流が終わった後は各々で江



ノ島を観光して楽しめました。この写真は江ノ島のシーキャンドルという展望灯台です。一緒に言った先輩方の感想はアフリカのSDGsの取組みについて学ぶことができたそうです。これは駅での写真です。三人の進学予定先はそれぞれ北海道、東京、沖縄です。この写真はロマンスカーに載ったときの様子です。

夕食はロータリークラブの方々とアイアンライナーという場所に行きました。ここでは広島料理を堪能し、広島のコウネという貴重なお肉をいただきました。安田学園にて合同活動交流会を行いました。全校国歌斉唱、インターアクトの歌を斉唱後、東京東ロータリークラブの堀井様から代表挨拶をしていただき、帯広北ロータリークラブプログラム委員長の松岡様から激励の言葉をいただきました。他地区の活動報告では他地区の方々到我校についてドローンなどによる空撮、新校舎内の動画を使い紹介を行いました。その後4月から3月までの活動を報告しました。

湘南学園、関東第一、潤徳女子、愛国学園、日体桜華、城西の皆さんと様々なことについて交流しました。この写真はアイスブレイクの様子で自己紹介などをしたりして交流を深めました。今回の東京研修に1年生として参加したのは私、安江こころと石井ももです。とても充実した4日間を過ごせました。この写真は今回の研修で訪れたり見たりしたものを写真に撮ったものです。ジャイカ地球ひろばさんや江ノ島に行きました。

湘南学園との交流を参考に自分たちでもできる活動を開始しています。ロータリークラブから頂いていた生理用品を生徒会保健委員と協力して設置活動を始めています。また研修会も始め 学校紹介や討論も行いました。三条高校との研修会ではロータリークラブの方々にも来校していただき、とても貴重な体験となりました。初めての試みで反省点も多くあったので次回はそれを活かしていきたいです。今回のような東京研修は今年で3年目になりますが、来年も引き続きこのような活動を行っていきたくと思っています。以上で私たち帯広大谷高校インターアクト活動報告を終わります。ご清聴ありがとうございました。



細川吉博 パストガバナー 講評

大谷高校のインターアクトの皆さん本当にご苦労様でした。多分4、5年目になると思いますがそれでもインターアクトというロータリーの奉仕の活動をそのまま高校生が受け継ぐような形での奉仕ですけれども奉仕活動ももちろんですけれども、同じ日本にあるインターアクトの高校と交流することによって、いかに自分たちの意識を高めてそれを将来の活動に繋げていくかということが大事ななという風に思っています。

実は神奈川、東京は2650かな、向こうのガバナーとか向こうの人達からも大変この活動を凄く喜んでいて、また是非やってほしいという風にも言われていますので今後とも是非やって、いつかは皆さんにも帯広に来てもらえるような形も是非できればいいなという風に思っています。またご指導いただきまして、先生どうもありがとうございます。また今後ともぜひイン

ターアクトの活動を繋げていっていただきたい。

インターアクトの皆さんには、これは一つお願いなのですがインターアクトが終わったらロータリーアクトというものがあります。これは一応30歳までですけれども働きながらでも学生でも参加できるロータリーアクトがあります。そういうので自分を高めて行って、ぜひ皆さんも将来ロータリーのメンバーになることを期待しております。今の一年一年を大事に頑張ってください。どうも発表ありがとうございました。



中島慎也 幹事 青少年について

インターアクト、ロータリーアクトについて改めてなんですけれども簡単なお説明をさせていただきますと思います。インターアクトの今年度の年次地区大会を5月に2年連続で大谷高校にて開催する予定となっています。帯広につきましては50周年の記念式典を5月24日に開催するというので我々提唱クラブも、なおより一層理解を深めていただきたいという主旨でお話させていただきたいと思いましたが、何卒ご理解をいただきたいと思えます。

私は長く青少年奉仕に関わってまいりまして、5年前ほどに先ほどパストガバナーがお話していました通り帯広大谷高校さんのインターアクト立ち上げのお手伝いをさせていただきました。その時のスライドを使わせていただきます。数字は可能な限りアップデートさせていただきます。

皆さんご存じの通りロータリーの活動の一環として青少年奉仕というものがあります。青少年奉仕と常設のプログラムということでロータリー青少年指導者養成プログラムというものと青少年交換、インターアクト、ロータリーアクトはあえて色を変えています。実はロータリーアクトは分担金も発生しておりますので、青少年のプログラムから外れている状況になっています。インターアクトとロータリーアクトということでインターアクトとは1960年代に世界中の青少年がともに活動できる組織を作ろうということになりまして、1962年国際ロータリーの中にインターアクトプログラムなるものができました。対象は12歳から18歳、実は始めたころは14歳から18歳になっていましたが、今は日本の中学生、高校生の年代が対象になる12歳から18歳ということになっています。アメリカで最初のクラブができて日本では昭和38年（1963年）に宮城の野球で有名な仙台育英高校が日本で一番目のインターアクトクラブとなりました。創立されたときに既に世界最大規模のインターアクトクラブだったそうです。会員数はおよそ200名近くいたということです。ロータリーは従来奉仕の理想ということで、成年である程度社会で成功した人たちに浸透させようと努力したのですが、それでは遅いのではないかとということで活動の範囲を広げたと聞いております。

この後インターアクトの目的ですが、私が個人的に思う重要な目的は全ての有用な職業は社会に奉仕する機会であるとして、その品位と価値を自覚する、地域社会、国家及び世界の問題についての知識と理解を深める、国際理解と親善の推進等を行う、ということに



なっています。この七つの目的があります。インターアクトクラブは定款によると少なくとも年に2回プロジェクトを実施しなさい、一つが学校または地元地域のプロジェクト、もう一つは国際理解を促進するプロジェクトで学校または地元地域のプロジェクトに関しては大谷高校さんボランティア活動をなさっていますが相当数の実績があると承知しています。国際理解の促進というプロジェクトでは今ご報告があったように最近の関東交流事業において国際理解を深めるセミナー、交流会のプロジェクトに参加しております。インターアクトクラブ数は世界で14,769クラブ、インターアクトの会員数は国際ロータリーに会員数の報告の義務がございません。そしてインターアクトクラブがある国の数は145カ国、2024年7月の数字となっています。実はコロナ前の2019年はインターアクトクラブ数25,000クラブを超えていました。やはりコロナ過の中でクラブ数が減少してしまった様です。ロータリーアクトクラブは世界で8,749、ロータリーアクト数は115,626名となっています。ロータリーアクト数はなぜ実数がわかるかということと分担金が発生しておりますので実数の把握が可能でございます。ロータリーアクトクラブがある国の数は177、この数もコロナ前よりかなり少なくなっております。2019年段階ではロータリーアクトクラブ数は恐らく10,000を超えていた様です。ロータリーアクトがある国の数も5年前は185くらいあったかと思うのですが消滅してしまっている。日本ではインターアクトクラブ数542、ロータリーアクトは289クラブ2600名のロータリーアクト数があります。

2500地区のインターアクトクラブ数は全11クラブありまして、北は稚内ロータリー、旭川西、旭川北、旭川龍谷、旭川志峯、旭川明成、遠軽、紋別、北見商科専修、そして帯広大谷、武修館、非常に特徴的なのは私立高校のほうが多い傾向のインターアクトクラブの中、2500地区に関しては公立高校が多く半々くらいの感じになっています。そして旭川RCと帯広北RCは2500地区で唯一インターアクトとロータリーアクトの両方を提唱しているクラブです。お隣の2510地区はどうかというと大谷室蘭、札幌第一、北海、札幌山の手、札幌龍谷学園、岩見沢緑陵の6クラブとなっております。2510地区は私立高校の方が多くなっています。全国の学校では甲子園出場校などで聞き覚えがある学校もあると思いますが、仙台育英に関しては1963、1964年度インターアクト国際ロータリー賞、2017、2018年度に当時のRI会長から国際ロータリー会長賞を受賞して現在も92名が活動していると聞いています。大谷高校と交流して関東第一ですとか安田学園とか沖縄興南はリモート参加ですが2580地区が一緒ということで沖縄興南も交流ができるのではないかと考えています。

インターアクトは各地で色々な学校がボランティア活動を行っているということです。インターアクトクラブの結成と成功は、熱意ある提唱ロータリークラブから始まります。メンターは相談役ですとか指導したりですとか、重要なのは顧問の先生の熱意が非常に重要で、大谷高校でいえば金沢先生が大変熱心な先生が継続的に支えていただいているといいのですけれど

も、公立高校だとどうしても先生が転勤されることがあるので、これがインターアクト活動を広めていく上での課題として承知しています。このようなことからロータリークラブのサポートが非常に重要です。一緒に活動するというか指導するというか活動報告などが書いてありますが、ロータリーがインターアクトに対してとるスタンスというか立ち位置、特に大事だと思うのは新しいアイデアを取り入れる、この前三条高校との交流会でも意見とかアドバイスが述べられていましたが、高校生の皆さんの話は我々が思いつかない意見を言っただいて、我々大人が参考にする。大人の意見を押し付けるのではなくて若い人たちの新しい視点とかを取り入れていく必要があると思っています。それによって関係が強化されてより強固な結びつきになるのではないかと思います。

次にロータリーアクトがなぜできたかと言うと、先ほどパストガバナーもお話していましたが、高校卒業と同時に会員資格が失効してしまうので、これを継続するものとして18歳から30歳を対象にしたものが必要ではないかということでロータリーアクトクラブが結成されました。そしてロータリーにおける将来の会員として若い人々の意欲を喚起すること。インターアクトの会員が卒業してロータリーアクトに行き、ロータリーアクトを卒業した後はぜひロータリーに入会してもらいたいです。

2500地区のロータリーアクトクラブ数は全部で9クラブ、会員数が75名でかなり少なくなりました。コロナ前の2018年6月の期末の会員数が138名でした。これはかなりの減少で稚内、名寄、旭川、富良野を第1ブロック、北見、美幌、網走で第2ブロック、帯広、釧路北で第3ブロック、なぜブロック分けしているかというと2500地区はかなり広大でブロックごとの活動が少しでも増えるようにブロック分けしましたが、コロナの間に第2ブロックにあった斜里や第3ブロックにあった根室、いずれも伝統あるクラブだったのですが会員数減少のため消滅してしまいました。

2510地区は一つのクラブが休会中ですが全6クラブで岩見沢、函館大学、室蘭北、札幌山の手、札幌龍谷学園、岩見沢緑陵の6クラブとなっております。これからのロータリーアクトでどの様な取り組みをしていくか、皆さんからもご意見頂戴したいのですが、2500地区、2510地区、我々を含めてどういう取り組みをしていったらいいのか話し合った中で、インターアクトとの共同事業は今まであまり推奨されてこなかったのですが、今は推奨されていてぜひインターアクトと共同事業してほしい。

他に世界のロータリーアクトの活動を知ってほしい。例えばウガンダの難民キャンプや例えばヨーロッパ中のロータリーアクトが一つになってウクライナへ物資の支援活動、ウクライナのかかなり危険ところでも活動しています。今年も若者のイベントが多数予定されています。是非皆さんに多くの協力をお願いしまして青少年活動の話を終了します。ご清聴ありがとうございました。



帯広大谷高等学校
インターアクト
クラブ

2024関東遠征報告

7.26 関東第一高等学校
7.27 湘南学園高等学校
7.28 安田学園高等学校

国際ロータリー第2580地区(東京東RC)
インターアクトクラブ合同活動 2024.7.26

中井 大 氏 | 関東第一高等学校
田中 美 氏 | 帯広大谷高等学校

施設概要と本日の流れ

地球上にどれほどの人たちが水不足に悩んでいるのか

SDGs 達成度★
日本は166か国中
第23位

SDG17(パートナーシップ)をテーマにした取り組み
SDG13(気候変動)をテーマにした取り組み
SDG14(海洋資源)をテーマにした取り組み
SDG15(陸域生態系)をテーマにした取り組み

タジキスタン
カザフスタン
ウズベキスタン

各国の民族衣装を
着てみました

現地の学校を再現

写真をもとに☆物語

グループ発表

ロマンズカーに乗って
新宿一巡

7.27 SAT 湘南学園

国際ロータリー第2780地区(盛沢RC)
インターアクトクラブ合同活動 2024.7.27

DAN KATO

アフリカの学校の豊饒な風景を
観て頂いたり、また、母子手
帳が何枚かあるという事や、
多岐にわたる文化や習慣に
関するお話がありました。時に
多岐にわたる文化や習慣に
関するお話がありました。時に
多岐にわたる文化や習慣に
関するお話がありました。

アイスパイク
駅にあるだけでしりとり
アイスパイク
マシナリーゲーム

湘南学園
帯広大谷高等学校 IAC

フードドライブ
実践中!!

シーキャンドル

江の島
仲見世通り

寛政元年創業
女夫(めおと)
まんじゅう

江島神社参拝

3人の進学予定
来年合同活動
予定の学校
帯広大谷 北海
道 安田 東京
両南 沖縄

他地区の活動報告

国際ロータリー第2580地区(東京東RC)
インターアクトクラブ合同活動 2024.7.28

中井 大 氏 | 関東第一高等学校
田中 美 氏 | 帯広大谷高等学校

IRON DINNER
IRON DINNER
IRON DINNER

7.28 SUN 安田学園

関東遠征後に参考に 近隣中学・高校との研修会
して始めた事業

湘南学園
帯広大谷高等学校 IAC

生運用ナブキン
無料配布・設置

大空・第八・緑園・下音更
帯広三条(夏にも開催決定)

帯広北RCホームページ

2022年
2023年
2024年

2022年
2023年
2024年

2022年
2023年
2024年

2022年
2023年
2024年

2022年
2023年
2024年

2022年
2023年
2024年

2022年
2023年
2024年

2022年
2023年
2024年

2022年
2023年
2024年

2022年
2023年
2024年

2022年
2023年
2024年

2022年
2023年
2024年



青少年奉仕について

青少年奉仕について

ロータリーの五大奉仕

- ・クラブ奉仕
・職業奉仕
・社会奉仕
・国際奉仕
・青少年奉仕

青少年奉仕の常設プログラム

- ・ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)
・青少年交換
・インターアクト
・ローターアクト



インターアクトとローターアクト

インターアクトとは

1960年代、「世界中の青少年が共に活動できるような組織をつくろう」という機運が高まり、1962年に国際ロータリーにより、インターアクトプログラムが宣言された。

対象は12~18歳の中・高校生年代が対象。米国で最初のクラブが設立後、日本においては、1963年に結成された宮城県仙台育英学園高等学校(提唱、仙台東RC)が日本第1号のクラブである。

- 1. 建設的な指導力を養成し、自己の完成を図る。
2. 他人へ対する思いやりと、他人の力になる構えの奨励と実践。
3. 家庭と家族の重要性の認識と啓蒙。
4. 各自の責任を果たし、懸命に努力する。
5. 全ての有用な職業は社会に奉仕する機会であるとして、その地位と価値を自覚する。
6. 地域社会、国家及び世界の問題についての知識と理解を深める。
7. 国際理解と親善の推進等を行う

手紙を要約より

インターアクトクラブは、少なくとも年に2回、プロジェクトを実施します(ひとつは学校または地元地域でのプロジェクト、もうひとつは国際理解を促進するプロジェクト)。



インターアクトクラブ数 14,769
インターアクト会員数 ?
インターアクトクラブがある国の数 145 (2024年7月現在)



ローターアクトクラブ数 8,749
ローターアクト会員数 115,626
ローターアクトクラブがある国の数 177(2024年7月現在)

インターアクト 日本 542 のクラブ

ローターアクト 日本 289 のクラブ・約2,602名のローターアクト

青年インターアクトクラブ定例より



2500地区のインターアクトクラブ

- 2500地区 全11クラブ
私立権内大谷高校 I A C (第1分區 権内南 R C)
国立旭川西高校 I A C (第3分區 旭川西 R C)
国立旭川北高校 I A C (第3分區 旭川北 R C)
私立旭川龍谷高校 I A C (第3分區 旭川 R C)
私立旭川志摩南校 I A C (第3分區 旭川東北 R C)
私立旭川明成高校 I A C (第3分區 旭川南 R C)
国立滝川高校 I A C (第4分區 滝川 R C)
国立校別高校 I A C (第4分區 校別 R C)
国立北見農科専門学校 I A C (第5分區 北見北 R C)
私立華広大谷高校 I A C (第6分區 華広北 R C)
私立武経館高校 I A C (第7分區 網走 R C)

- 2510地区 全6クラブ
私立大谷室蘭高校 I A C (室蘭東 R C)
私立札幌第一高校 I A C (札幌 R C)
私立札幌高校 I A C (札幌東 R C)
私立札幌の手の高校 I A C (札幌西北 R C)
私立札幌龍谷学園高校 I A C (札幌モーニング R C)
国立岩見沢緑陵高校 I A C (岩見沢 R C)

- ・八戸学院光星高校
・仙台育英高校
・盛岡高校
・敦賀気比高校
・清風高校
・広島商業高校
・福岡太宰府高校
・青森山田高校
・作新学院高校
・安田学園高校
・大板桐蔭高校
・龍谷大付属平安高校
・明徳義塾高校
・鹿児島実業高校
・東北高校
・関東第一高校
・桐蔭学園高校
・岩手県立高校
・岩手県立高校
・岩手県立高校
・岩手県立高校
・岩手県立高校



各地区で様々なボランティア活動が行われている



インターアクトクラブの結成と成功は、熱意ある提唱ロータリークラブから始まります。ロータリー会員は提唱者、指導者、メンター(相談役)としてインターアクトを支援し、学校や地域社会に奉仕するインターアクトとともに活動します

- ・一緒に活動する
・指導する
・活動を広報する
・ともに学ぶ
・新しいアイデアを取り入れる
・成功を祝う
・関係を強化する

ローターアクトとは

インターアクトは高校卒業と同時に会員資格が失効するため、これを継続するものとして、18歳~30歳の年代を対象として、1968年1月に当時の国際ロータリー会長により、「ローターアクト構想」が打ち出され、1968年、RI理事会は、初めてローターアクトクラブの発足を認めた。世界最初のローターアクトクラブは、アメリカのノースシャーロットロータリークラブの提唱により、1968年3月13日に結成された。ノースシャーロットローターアクトクラブである。

- 1. 専門技術及び指導能力を開発すること
2. 他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有用な職業の道徳的水準及び品位を保持し推進すること。
3. 若い人々に地域社会をはじめ世界社会のニーズ及び懸念事項を提起する機会を提供すること。
4. 提唱ロータリークラブと協力して活動に当たる機会を提供すること。
5. ロータリーにおける将来の会員として若い人々の意欲を喚起すること。

手紙を要約より

2500地区のローターアクトクラブ

Table with 2500地区 全9クラブ 74名. Lists club names, districts, and member counts.

- 2510地区 全6クラブ
岩見沢 R A C (岩見沢 R C) 現在休会中
函館大学 R A C (函館東 R C)
室蘭北 R A C (室蘭北 R C)
札幌龍谷南 R A C (札幌龍谷南 R C)
赤平 R A C (赤平 R C)
千歳 R A C (千歳 R C, 千歳セントラル R C, 恵庭 R C)



ローターアクトの取組み

- ・地域への公共イメージ向上活動
・子供たちへの取り組み
・自然災害時の奉仕活動
・地区を超えた取り組み
・世界のローターアクト活動を知る
・インターアクトとの共同事業
・RI加盟クラブとして



今後とも会員の皆様方の青少年奉仕に対する、より一層のご支援をお願い申し上げます

ご清聴ありがとうございました

次週のプログラム予定

「休会」

閉会宣言 曾我 浩昌 S A A

点鐘 石割 昭浩 副会長

例会案内

- 〈月曜日〉 広尾RC:日高信金広尾支店 〈水曜日〉 帯広RC:ホテル日航ノースランド 〈木曜日〉 足寄RC:足寄銀河ホール21
帯広南RC:北海道ホテル 上士幌RC:川村福祉会館 清水RC:清水町中央公民館
〈火曜日〉 芽室RC:めむるーどセミナー 音更RC:ハビオ木野 帯広西RC:北海道ホテル
帯広東RC:ホテル日航ノースランド

出席報告/伊藤 隆志 出席委員長

Table with columns: 会員数, 計算に用いる会員数, ホームクラブ出席数, メークアップ, 欠席, 出席率. Values: 10, 10, 6, 4, 60.0%